

診断結果 判定&おすすめ

合計点で、いまの状態をざっくり判定します



【合計点の見方】

0～15点：

平熱安定タイプ

16～30点：

微熱注意タイプ

31～45点：

高熱警戒タイプ

46～60点：

要処方薬タイプ

1



0～15点 平熱安定タイプ

「コアラ型」

大きな問題はまだ表面化していません。今のうちに“見える化”と証憑整理を進めると、いざという時に強い会社になります。

+ おすすめ

- ✓ 常備薬として、基本資料の棚卸しを継続
- ✓ 人・モノ・金・情報の4視点で弱点確認
- ✓ 年1回はこの診断票で再チェック

2



16～30点 微熱注意タイプ

「キツネ型」

普段は回っていても、担当者依存や資料散在などの“見えにくい不安”が潜んでいます。今ならまだ立て直しやすい段階です。

+ おすすめ

- ✓ 属人化している業務を洗い出す
- ✓ 契約書・会計資料・資産情報の所在確認
- ✓ 常備薬シリーズの活用を開始

3



31～45点 高熱警戒タイプ

「ハリネズミ型」

複数の論点が同時に絡み始めています。放置すると、後から事実確認や証憑集めに大きな負担が出る恐れがあります。

+ おすすめ

- ✓ 優先順位を決めて論点整理
- ✓ 労務・税務・資産・原状回復の論点を個別確認
- ✓ 必要に応じて専門家へ早めに相談

4



46～60点 要処方薬タイプ

「ライオン型」

すでに“平時対応”だけでは厳しい可能性があります。状況整理と出口設計を急ぎ、関係者との認識合わせを進める段階です。

+ おすすめ

- ✓ まず全体像を整理し、何が足りないか見極める
- ✓ 本社説明用の材料を早めに準備
- ✓ 個別テーマの処方薬・面談活用を検討



おすすめ小冊子

- 常備薬（人・モノ・金・情報）
- 処方薬（労務・税務清算・合併・銀行/担保 など）
- 業界別の地雷/落とし穴シリーズ



ひとことメモ

気になった項目、社内で話したいこと、次にやることを書いてください。

.....
.....
.....
.....



※ 診断結果は目安です。大切なのは“点数”よりも、何が見えていないかに気づくこと。